

第 1 節 営繕業務

1 営繕業務

営繕業務には、知事部局及び教育庁の依頼により実施する県有建築物の新築・増改築と、県が保有する409施設(延べ面積約200万㎡)のうち、285施設(延べ面積約150万㎡)について行う維持修繕、長寿命化等があります。

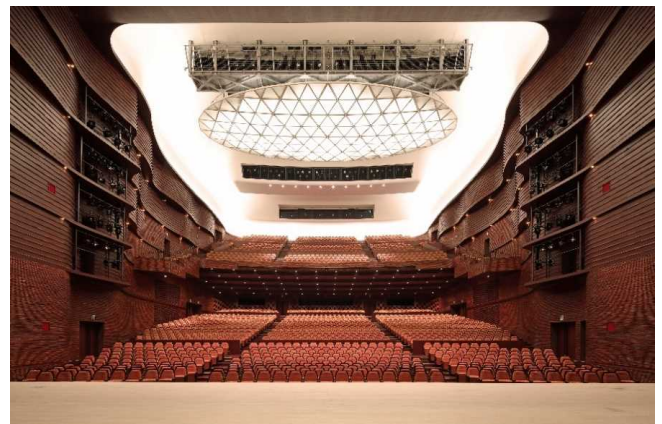
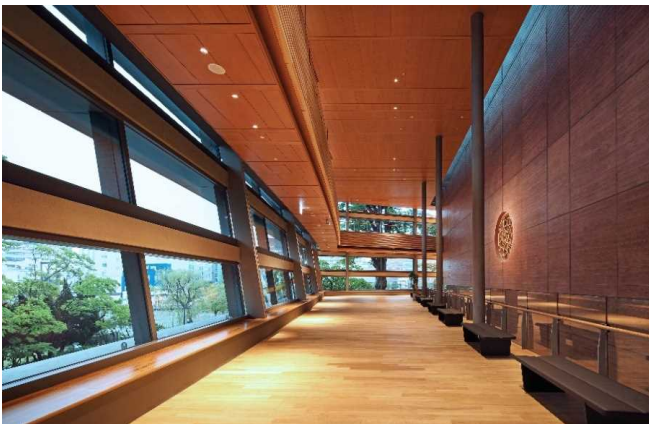
これらの工事の調査・設計・工事監督等を通して、各地域振興局と連携を図りながら、安全で安心な県民共有財産の整備を行っています。

2 重点的な取組

営繕工事の技術管理業務を通じて、県民共有の財産である県有建築物が、多くの県民に親しまれ積極的に活用されるよう、次のような取組を実施しています。

- ① 県民に親しまれる建築物の計画
 - ・街並みや周辺環境と調和した建築計画
- ② 利用者にやさしい建築物の推進
 - ・地域の気候風土を踏まえ、敷地と建築物の各機能に応じた適切なバリアフリーを推進
- ③ 環境にやさしい建築物の推進
 - ・県有建築物の環境負荷の低減化
 - ・自然エネルギー(雪冷房、太陽光等)、雨水、地下水の利用
 - ・再生資材の活用
- ④ 県産材を活用した建築物の推進
 - ・秋田杉に代表される県産材の活用
 - ・公共建築物の木造化、木質化の推進
- ⑤ 安全・安心に使える建築物の推進
 - ・建築物の耐震化、特定天井の脱落防止対策の推進
 - ・構造上、防災上の安全性、使用材料の安全性の確認
- ⑥ 広報の充実
 - ・美の国あきたネットを活用した発信情報の充実

[県産材活用の事例]



あきた芸術劇場

- ・令和4年3月 竣工
- ・鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地下1階地上6階建て
- ・建築面積 10,751㎡
- ・延べ面積 25,057㎡

第2節 営繕関係事業

1 令和7年度営繕工事の概要

【営繕課事業】

令和7年度の営繕課事業は修繕工事を主として年度総工事費約6.1億円の見込みです。
これは、対前年度比で、約7%の増となっています。

(令和7年4月現在)

修繕種別	令和7年度当初		令和6年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
大規模修繕工事	8	555,351	7	511,660	114%	109%
指定修繕工事	0	0	1	13,013	0%	0%
一般修繕工事	8	52,645	8	44,735	100%	118%
総計	16	607,996	16	569,408	100%	107%

【受託事業】

令和7年度に知事部局及び教育庁から事務の依頼を受けて実施する予定の受託事業は、67件、年度総工事費は約87億円の見込みです。これは、対前年度比で、件数でみると約10%の減、年度工事費で約40%の減となっています。(事務依頼ベース)

(令和7年4月現在)

機 関 名	令和7年度当初		令和6年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
知事部局	44	3,544,368	43	2,962,483	102%	120%
教 育 庁	23	5,161,641	32	11,250,031	72%	46%
総計	67	8,706,009	75	14,212,514	89%	61%

※ 修繕工事等を含む

2 令和7年度主要工事の概要

令和7年度に工事継続中又は工事発注予定の主な事業は次のとおりです。

(令和7年4月現在)

○横手高等学校整備事業 [横手市] ・構造規模：RC造4/0 他 ・新築・増築面積：約13,700㎡ ・改修等面積：約600㎡ ・事業年度：H30 ～ R10	○大曲高等学校整備事業 [大仙市] ・構造規模：RC造3/0 他 ・新築・増築面積：約10,800㎡ ・改修等面積：約1,200㎡ ・事業年度：R元 ～ R10
○金足農業高等学校整備事業 [秋田市] ・構造規模：RC造3/0 他 ・新築・増築面積：約10,200㎡ ・改修等面積：約6,800㎡ ・事業年度：R3 ～ R15	○湯沢高等学校整備事業 [湯沢市] ・構造規模：RC造4/0 他 ・新築・増築面積：約9,400㎡ ・改修等面積：約2,200㎡ ・事業年度：R3 ～ R14
○栗田支援学校整備事業 [秋田市] ・構造規模：RC造2/0 他 ・新築・増築面積：約6,100㎡ ・改修等面積：約6,700㎡ ・事業年度：R3 ～ R14	○成瀬発電所建設事業 [東成瀬村] ・構造規模：SRC造2/2 ・新築面積：約1,000㎡ ・事業年度：R1 ～ R10



金足農業高等学校 完成予想図



湯沢高等学校 完成予想図

3 事業紹介

(1) 鹿角高等学校整備事業

〔建築場所〕 鹿角市花輪字明堂長根 地内
〔竣工〕 令和6年度
〔計画概要〕 管理・教室棟、多目的屋内運動場、
セミナーハウス、外構 ほか
鉄筋コンクリート造3階建て ほか
延べ面積 約15,700㎡

〔施設の特徴〕

「地域社会や国際社会において活躍できる人間の育成」を基本理念とし、地域社会に根ざした教育活動の展開と多様なコースを設定することで、生徒一人一人に寄り添った教育を行う魅力的な学校を目指します。

騒音・臭気・発煙の激しい用途の実習室を教室棟から遠い位置に配置したり、2階～3階吹き抜けの講堂の出入り口を階段室の最寄りにするなど、教室環境や安全面に配慮した平面計画となっています。また、豪雪地という気候を踏まえ、除排雪を考慮して隣棟間隔をとり、堆雪スペースを確保しました。



(2) 横手高等学校整備事業

〔建築場所〕 横手市睦成字鶴谷地 地内
〔竣工予定〕 令和10年度
〔計画概要〕 管理・校舎棟、体育館、弓道場、
外構ほか
鉄筋コンクリート造4階建て ほか
延べ面積 約14,300㎡

〔施設の特徴〕

「わが国や郷土のよりよい未来を切り拓くグローバル人材の育成」を基本理念とし、県内でも屈指の歴史と高い進学実績を有する、地域のシンボルとなるような学校を目指します。

校舎の配置については、管理・校舎棟、体育館などを渡り廊下で接続し、生徒や職員にとって機能的で合理性に優れた配置計画となっています。

また、豪雪地という気候の特徴を踏まえ、建物の雪害や建物周囲の落雪に対する安全面のほか、敷地内の除雪にも配慮した計画としました。

外観は、重厚で落ち着きがあり、横手高等学校の伝統を感じさせる、シンプルなデザインとし、桑染色を外壁に採用することで、周囲の豊かな自然に調和するよう考慮しました。



(3) 大曲高等学校整備事業

〔建築場所〕 大仙市大曲栄町 地内
〔竣工予定〕 令和10年度
〔計画概要〕 校舎棟、第一体育館・武道場、外構ほか
鉄筋コンクリート造3階建て ほか
延べ面積 約12,000㎡

〔施設の特徴〕

大曲高校の基本理念「健(つよく)、律(ただしく)、愛(ゆたかに)」の精神を守り歴史と伝統を継承し、生徒一人ひとりの可能性を開花できるような魅力あふれる学校を目指します。

校舎棟と体育館棟は東側に配置し、外観は自然色、暖色系とすることで、周囲の住宅地に圧迫感を与えないよう配慮しています。また、来客・職員駐車場のほか、登下校時の渋滞を緩和を目的とした乗降車スペースを敷地内に計画しました。

災害対策として、丸子川が氾濫した場合に備え、機械室・電気室を2階に設け、万が一浸水被害を受けても早期復旧できるよう考慮しました。

